

令和7年4月受付分公表

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	問い合わせ先
1	男性のHPVワクチン接種費用助成のお願い	現在、息子と娘がおります。昨今、HPVワクチン接種の重要性が高まってきており、女性だけでなく、男性も接種することでお互いにHPVの感染予防に有効となるらしいのですが、現在松阪市では女性のみ助成を受けられる状態かと思います。娘だけでなく、息子にも接種をと考えているのですが、助成がなければ、総額10万程度かかるとの話を聞いて、残念な思いでおります。全国でも続々と自治体助成の対象となっており、県内では桑名市も対象となったと知り、是非、松阪市でもご検討頂けないかと思っています。	ご意見をいただきましたとおり、女性だけでなく、男性もHPVワクチンを接種することでお互いによる予防効果が認められ、助成を行っている市町も増えてきました。 しかし、定期接種(無料)にはなっておらず、任意接種(有料)となっており、松阪市における男性のHPVワクチンへの助成制度はなく、ご期待にそえない状況となっております。今後、男性のHPVワクチンにつきましては、国・他市町の動向にも注視し研究してまいります。	健康づくり課 電話:31-1212
2	松阪市公共施設予約システムの中部台テニスコートの予約時間につきまして	「松阪市公共施設予約システム」の中部台テニスコートの予約時間につきまして、枠が2時間ごとになっているのを1時間ごとに来れないでしょうか。コートの空き状況を確認した際、例えば9:00～13:00で「空き無し」となっているにも、実際は9:00～12:00の3時間のみ利用されていて、12:00～13:00は空いていることが多いため、整合性が取れていないのが、実情です。津市などは1時間単位での予約となっていますので、是非システムの改修をお願いしたく存じます。 また、津市のテニスコートは当日でも予約可能(ただし、予約後のキャンセルは雨天以外不可)となっております。松阪市は、せっかく素晴らしい予約システムがあるので、前日まではネット予約可能となれば本当に利便性があがると思います。どうぞよろしくお願いいたします。	現在、テニスコートの利用時間につきましては、利用者様の利用状況を鑑み、以前より1枠2時間と設定しております。利用時間枠ずっとプレイされる方もみえれば、時間途中で帰られたり、休憩等でコートが空いている状況もございます。利用者様のご都合もございますので、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。ネット予約につきましては、使用期日の3か月前から5日前までの間受付しておりますので、お早めに予約いただければ幸いです。その後、松阪市では当日、予約が入らなかった時間帯を一般公開として、安価で利用していただいております。当日の空き状況につきましては、気軽にお電話(0598-23-9655)いただければと思います。今後も皆様に快適にご利用いただけるよう努めてまいります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。	スポーツ課 中部台管理事務所 電話:26-7155
3	松阪老人クラブの補助金が適正に使われてない	補助金交付要綱によると、清掃奉仕、ボランティア、社会奉仕活動、グラウンドゴルフ、歩こう会等々体を動かす老人クラブの行事に補助金を使うべきであるが、現状は自治会単位老人クラブでは、補助金全額を食事会に使用、神社清掃作業で神社から報酬を取り、その金も弁当代、酒代にしてしまう。 神社についての行いは津市鳥居町にある「三重県神社庁」に相談にも行きました。松阪市老人クラブの一部のクラブが違反行為を行っているとのこと。平成17年(2005年)市町村統合合併してから市制20周年です。松老連嬉野支部に於いては規約、会則等、パソコンデータがなく嬉野支部の末端まで行政の目が届かないまま20年が経ちました。私の要望と致しまして、今一度、老人クラブの末端支部までコンプライアンスの見直しをお願い致します。	松阪市の補助金は、松阪市老人クラブ連合会及び市内で活動する団体で、松阪市老人クラブ連合会に加盟している単位老人クラブの活動に対して交付しております。 補助金はその性質上、用途を限定しているため、毎年交付対象となる事業、補助金の対象となる経費について資料を提供し、適正な運用の周知に努めております。また、補助金が適正に使用されたかどうかについては、毎年年度末に各クラブから実績報告書を提出していただき、補助金の対象となる経費として使用されているか確認しております。老人クラブの活動費は、松阪市からの補助金や自主財源で賄い実施されている中で、自主財源の使途については、各クラブ内での規約等で取り決めて行われ、適正な監査も実施していただいていると認識しております。	高齢者支援課 電話:53-4088

令和7年4月受付分公表

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	問い合わせ先																																																		
4	松阪市の水道事業について	最近新聞を読んでいますと、水道料金の値上げ記事が見られます。家庭で水道を利用する場合、使用量が多いのは毎日入浴する場合です。年金生活者でこの1年余りの消費者物価の上昇で、この8か月ばかりシャワーですましております。昨年でしたが、県が供給する水道事業に対して2年間は値上げしないとか、東北地方のM県では全県一区で水道事業を行う記事とか水道業者の中央省庁が厚労省から国土交通省へ変更されるとかetc、下記の項目を質問します。 1. 水道事業の経営状況について 2016、2018、2020、2023年度はどうですか。 2. 水道管40年を超えてるものは何キロありますか。また、100mを新しい管にする場合の費用は。 3. 「漏水」の量は2016、2023年度では。 4. 現在の水道事業は松阪市単独ですが、将来的に近隣自治体との共同事業等への変更お考えの有無。 5. その他 今年で合併20周年です。合併時は16万9000人から最近では15万3000人です。当然使用量も減少し将来的に人口減です。単独事業形態では経営が苦しくなりますか。	1 現状の水道事業経営の状況については次の通りです。 松阪市の水道事業について (単位：千円) <table><tr><th></th><th>H28年度(2016)</th><th>H30年度(2018)</th><th>R2年度(2020)</th><th>R5年度(2023)</th></tr><tr><td>営業収益</td><td>3,426,909</td><td>3,297,233</td><td>3,389,385</td><td>3,223,176</td></tr><tr><td>営業費用</td><td>3,083,596</td><td>3,288,141</td><td>3,204,483</td><td>3,282,836</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>343,313</td><td>9,092</td><td>184,902</td><td>-59,660</td></tr><tr><td>営業外収益</td><td>315,264</td><td>381,320</td><td>365,774</td><td>351,698</td></tr><tr><td>営業外費用</td><td>230,452</td><td>238,519</td><td>225,349</td><td>161,783</td></tr><tr><td>経常利益</td><td>428,126</td><td>151,893</td><td>325,328</td><td>130,256</td></tr></table><table><tr><th></th><th>H28年度(2016)</th><th>H30年度(2018)</th><th>R2年度(2020)</th><th>R5年度(2023)</th></tr><tr><td>給水戸数</td><td>72,987戸</td><td>72,229戸</td><td>72,677戸</td><td>73,343戸</td></tr><tr><td>給水人口</td><td>155,879人</td><td>161,587人</td><td>159,099人</td><td>154,385人</td></tr></table>		H28年度(2016)	H30年度(2018)	R2年度(2020)	R5年度(2023)	営業収益	3,426,909	3,297,233	3,389,385	3,223,176	営業費用	3,083,596	3,288,141	3,204,483	3,282,836	営業利益	343,313	9,092	184,902	-59,660	営業外収益	315,264	381,320	365,774	351,698	営業外費用	230,452	238,519	225,349	161,783	経常利益	428,126	151,893	325,328	130,256		H28年度(2016)	H30年度(2018)	R2年度(2020)	R5年度(2023)	給水戸数	72,987戸	72,229戸	72,677戸	73,343戸	給水人口	155,879人	161,587人	159,099人	154,385人	上下水道総務課 電話：53-4371
	H28年度(2016)	H30年度(2018)	R2年度(2020)	R5年度(2023)																																																		
営業収益	3,426,909	3,297,233	3,389,385	3,223,176																																																		
営業費用	3,083,596	3,288,141	3,204,483	3,282,836																																																		
営業利益	343,313	9,092	184,902	-59,660																																																		
営業外収益	315,264	381,320	365,774	351,698																																																		
営業外費用	230,452	238,519	225,349	161,783																																																		
経常利益	428,126	151,893	325,328	130,256																																																		
	H28年度(2016)	H30年度(2018)	R2年度(2020)	R5年度(2023)																																																		
給水戸数	72,987戸	72,229戸	72,677戸	73,343戸																																																		
給水人口	155,879人	161,587人	159,099人	154,385人																																																		
			2 松阪市の水道管の延長は、約1,444Kmあり、40年以上経過した水道管は約396Kmあります。また、水道管を更新する費用は、管の口径や管材により様々であり、100m当たりの費用を一概に算出することはできませんが、市では古い管路や、重要な施設へ送る管路等を踏まえて、計画的に整備を進めております。令和6年度は、約12億円の事業費で、約10Kmの水道管の更新をすると共に、耐震化を実施しました。 3 「漏水」の水量につきましては、浄水場等から配水を行った総水量(配水量)より、水道メーターで検針した水量や消火用に使用した水量を差し引いたものでお答えさせていただきます。 H28年度(2016) 1,308,497㎥ R5 年度(2023) 1,511,499㎥ 4と5につきましては、まとめて回答いたします。 水道事業の近隣自治体との共同事業等への変更につきましては、地域性、コスト面や利害調整など課題が多く存在します。将来的に人口減少により料金収入の減少が見込まれる中で、その影響を緩和していくためにも近隣自治体との共同事業を始めとした広域化につきまして「三重県水道事業基盤強化協議会」等に参加する中で、情報を収集し、可能性があるかどうか協議・検討を行ってまいります。																																																			